

# 第30回世界新体操選手権大会日本代表選考会 兼 第16回アジア競技大会新体操日本代表選考会 要項

- 主催 財団法人 日本体操協会  
 主管 東京都体操協会  
 後援 東京都(予定)  
 協賛 未定
1. 期 日 平成 22 年 4 月 24 日 (土) ～ 25 日 (日)

2. 会 場 国立代々木競技場第一体育館  
 〒150-0041 東京都渋谷区神南2-1-1  
 Tel : 03-3468-1177 Fax : 03-3468-1942

3. 競技日程
- 4月24日(土) セッティング  
 公式練習(音量調節)・手具点検・申告書受付  
 審判会議・監督会議
- 4月25日(日) 開会式  
 個人競技  
 選手選考会議  
 代表選手及びチーム発表・閉会式  
 カットニング

4. 出場資格と条件
- ① 当該年度、財団法人日本体操協会に選手登録した者  
 ② 第一次予選通過選手及びチーム

	第一次予選大会名	個人競技	団体競技
世界選手権大会	第62回 全日本新体操選手権大会	上位20位	選抜チーム
アジア競技大会	第62回 全日本新体操選手権大会		

- ③ 財団法人日本体操協会より推薦された選手  
 ④ 高校生の参加選手は、参加申込書に保護者の承諾書を添えて申し込むこと。  
 ⑤ 個人出場有資格者及び団体出場有資格チームが出場を辞退、欠員が出た場合でも繰上げや補充はしない。

5. 競技方法  
 競技種目

	個人総合選手権
世界選手権大会 アジア競技大会	ロープ・フープ・ボール・リボン

個人競技 ① 個人競技・4種目の得点合計により順位を決定する。

6. 採点規則 2009-2012年版FIG採点規則を採用する。

7. 選手選考

大会名	個人選手	団体競技
第30回 世界新体操選手権大会	2～4名	選抜チーム
第16回アジア競技大会	3～4名	

8. 選考基準

代表選手の選手選考は、原則として以下の基準による。

〔第30回世界新体操選手権大会〕

個人総合成績の上位1位～4位の者と推薦選手若干名を日本代表候補選手とし、数回のコントロールの結果、選考委員会により決定される。

団体は日本選抜チームとする。

〔第16回アジア競技大会〕

個人総合成績の上位1位～4位の者と推薦選手若干名を日本代表候補選手とし、数回のコントロールの結果、選考委員会により決定される。

## 9. 代表選手の決定について

代表選手の決定については上記の選考基準のもと、選考委員会により決定される。

10. 参加料 個人競技 20,000円

11. 参加申込
- ① 締切期日 平成22年3月23日(火) 正午必着
  - ② 申込方法 参加料を下記銀行口座に振り込み、所定の用紙に記入の上、振り込み控え書を参加申込書に添えて申し込むこと。
  - ③ 申込先 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館5階  
(財)日本体操協会 2010年新体操日本代表選考会 係  
Tel: 03-3481-2341 Fax: 03-3481-2344
  - ④ 振込先 みずほ銀行 渋谷支店 普通口座 1276417 (財)日本体操協会
- ☆ 注 意 ☆ 試技順抽選会終了後の棄権については、参加料は返金いたしません。

## 12. 申告書提出について

- ① 提出期日 平成22年4月24日(土) 選手受付開始時~30分以内
- ② 提出方法 (財)日本体操協会HP掲載の申告書を利用し、採点規則に則って記入すること。  
また、申告書は各種目とも9枚ずつコピーを作成し、下記へ提出のこと。
- ③ 提出先 選手受付所に設けてある「申告用紙提出所」

13. 傷害保険 参加選手に対して競技開始日午前9時以降、競技終了までスポーツ障害保険をかける。その費用は本会本部が負担する。発生した障害の保障については、傷害保険の範囲とする。なお、大会参加者は健康保険証を持参すること。

14. 宿泊申込 競技会場周辺の宿舎を別途紹介する。但し、宿泊については各所属が希望する宿舎に事前に申し込むこと。

## 15. その他

- ① 試技順の公開抽選会について  
日 時： 平成22年3月24日(水) 11:00~  
会 場： (財)日本体操協会事務局 Tel: 03-3481-2341  
方 法： 全ての試技順はオープン抽選とする。
- ② 競技時程及び練習時程については、試技順抽選後に詳しく知らせることとする。
- ③ 出場辞退について  
出場資格を得た選手及びチームで本大会への出場を辞退する場合は、文書で理由を添えて申込締切期日までに提出すること。
- ④ 伴奏音楽について  
演奏方法： 伴奏曲の演奏は、CD・MDIによることとする。  
再生機器： 伴奏音楽再生機器は大会本部が用意したものを利用すること。
- ⑤ 競技エリアへの入場制限について  
競技エリアへ入場できる者は、監督1名・コーチ1名・選手・音楽係2名・トレーナー1名とする。  
なお、入場の際にはIDカードを付帯するものとし、IDカードのない者は入場を制限される。
- ⑥ 部旗・応援旗の掲示について  
会場内掲示の旗は各所属1枚とし、その大きさは最大4㎡とする。また体育館側より「広告」と判断された応援旗につきましては広告料が発生しますので大会本部・体育館・諸団体とで話し合い、処理させていただきます。
- ⑦ プログラム掲載用演技写真の送付について  
プログラム用演技写真(団体サービス版よこ長・個人サービス版たて長)を、参加申込書に添えて送ること。但し、モノクロ印刷となるため、コントラストのはっきりしたものを送付すること。
- ⑧ 本大会において、競技力向上と競技普及のため、大会担当者が撮影した演技のDVD・ビデオ販売を行う。本会の肖像利用に関しては、競技者規定第8条に従い、大会参加申込により販売事業の了解を得たものとする。但し、大会期間中、総務委員会広報部への申し出により、販売予定の映像から本人の演技を削除することができる。